

3 議題(3) 佐世保市・佐々町地域公共交通計画等にかかる今年度の取組について

佐世保市・佐々町地域公共交通計画の実施状況について

佐世保市・佐々町地域公共交通計画実施事業

施策		R7年度 対応状況	
実施内容			
1. 持続可能な公共交通ネットワークの形成			
路線再編	①	「基幹交通」を担うバスネットワーク再編による効率化・ICカードを活用したサービスの充実	大野地区・早岐地区の分割運行について検討開始（市・バス事業者）
	②	「補完交通」となるフィーダーサービスの充実	①路線再編の進捗により事業着手
需給調整	③	需給バランスを適正化する観点からのバスサービスの見直し	大野地区・早岐地区の分割運行について検討開始（市・バス事業者）
結節点整備	④	新たな車両転回・乗務員休憩施設の設置	大野地区・早岐地区の分割運行について検討開始（市・バス事業者）
生活交通再構築	⑤	多様なモードによる「生活交通」の充実	R7年度5地区への区域運行型予約制乗合タクシー導入（市、地域、タクシー事業者） （烏帽子・弓張・宮・針尾・中里皆瀬）
	⑥	地域資源を活用した新たな移送サービス等の検討	R7 黒島における公共ライドシェア導入に向けた実証運行開始（市） R7 国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトを活用したモビリティ人材育成事業の実施（市）
2. 交通モード連携による移動円滑化			
乗継利便性向上	⑦	鉄道とバスの乗換・乗継利便性の向上	①路線再編の進捗により事業着手
交通モード連携	⑧	航路と離島内交通手段の接続、離島交通の利便性向上	関係事業者との協議を検討中
	⑨	パークアンドライド施設の整備・充実	関係事業者との協議を検討中
3. 持続可能な地域公共交通環境の実現			
運転士確保	⑩	運転士不足への対応、労働環境の改善	各交通事業者による取組（県内高校への就職説明、自衛隊訪問、免許取得費用助成）
交通資源活用	⑪	アセット有効活用による結節点整備・財務改善	交通資産に関する調査を開始（市）
交通施策研究	⑫	地域公共交通事業を継続的に支える制度の研究	国・県への情報収集等（市）
4. 利用者の利用性向上・利用促進			
案内充実	⑬	佐世保駅前におけるわかりやすい情報提供等の推進	関係事業者との協議を検討中
	⑭	バスロケーションシステムの利用促進	長寿社会課との連携による西肥バスナビの使用方法解説資料・解説動画作成
施設改善	⑮	低床車両や低燃費車両等の導入促進	R7年度 低床車両導入予定
	⑯	バス停の乗り降りしやすい環境の整備	関係事業者との協議を検討中

■ 黒島における公共ライドシェア導入に向けた実証運行事業

国土交通省 令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 交通空白事業 R7.4.28採択

地域未来共創部 地域交通課

1. 事業目的

黒島は、約40年前に有償旅客事業者が廃業して以来、高齢者や車などの移動手段を持たない島民の移動は、島民同士の共助により維持してきた。

しかしながら、人口減少や高齢化、更に高齢者の自動車運転免許の返納が進む中共助による「生活の足」の維持が困難となってきた。

また、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」等の観光スポットが島内に点在しており、「観光の足」の確保が不足している状況となっている。

こうした状況を踏まえ、国土交通省の補助事業を活用し、令和8年度の公共ライドシェア本格運行を見据えた実証事業を実施するもの。

2. 事業概要（JV：富士通Japan株式会社・黒島観光協会による実施）

①ヒアリング調査・運行計画策定

- ・ 実証事業に向けた黒島の現状分析等を行うための悉皆ヒアリング調査の実施
- ・ 利用予測シミュレーションを基に実証運行計画を策定し、効率的かつ効果的な運行種別（定時抵路線、デマンド等）を選定

②協議会設置・運営

- ・ 黒島観光協会を中心に、地区自治協議会、関連団体、佐世保市を構成員とする地域主体の協議会の立ち上げ、その運営のサポート

③運転者の確保・システム導入

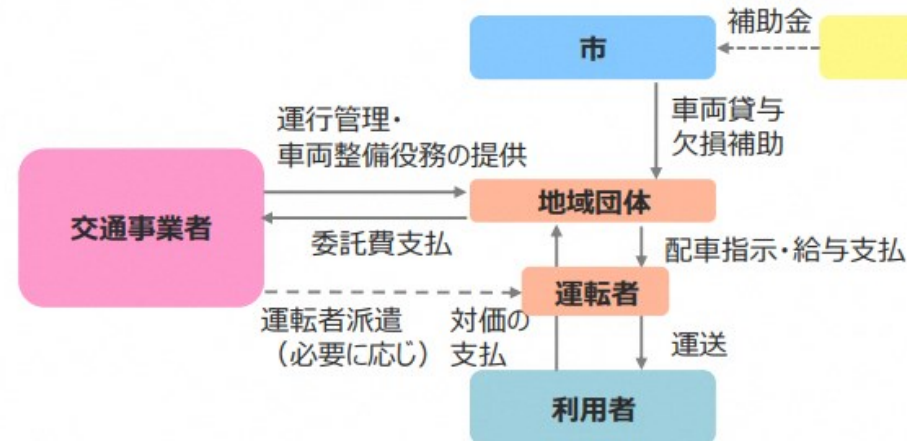
- ・ 実証運行及び本格運行を見据えて、必要資格を有する運転者を募集
- ・ 事業者協力型公共ライドシェアを実施するために必要なシステムの導入

④実証運行・事業者協力型公共ライドシェア体制の構築

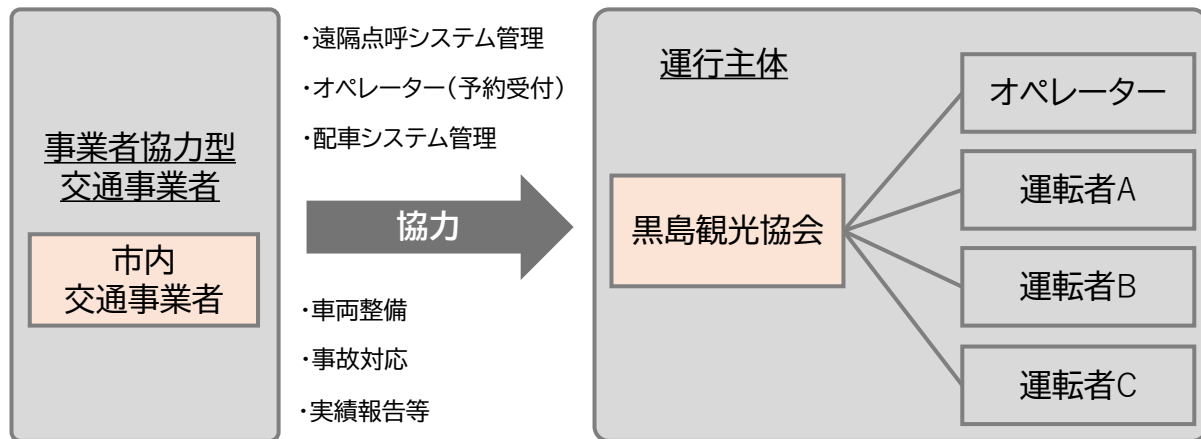
- ・ 事業者協力型公共ライドシェアの本格運行時における運行主体の業務負担軽減のための、手法の導入に向けた実証運行、体制の提案

3. 自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）

【公共ライドシェア（自家用有償旅客運送）の事業スキームイメージ】



■事業者協力型公共ライドシェアのイメージ



■ 持続可能な公共交通モデルを検討する人材育成事業

国土交通省 令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト モビリティ人材育成事業 R7.5.12採択

地域未来共創部 地域交通課

1. 事業目的

佐世保市・佐々町地域（以下、「本地域」という。）では、運転士不足が深刻化し、このことを起因とした路線廃止や減便が加速的に進行している。また、タクシー事業においても、経営悪化に伴う事業者の減少や運転士不足に伴い、「予約制乗合タクシー（デマンドタクシー）」の運行においても限界が生じつつある。

これらの課題は、地域住民の生活の質を低下させ、地域経済の活性化にも悪影響を及ぼしている。このため本事業では、これらの現状を踏まえ、行政、事業者、住民が協働して持続可能な公共交通モデルの構築を目指し、広域的な公共交通の課題解決に幅広い視点と実践的スキルを持った人材を育成することを目的とする。

2. 事業内容

①勉強会

目的：現在の交通事情の認識

対象：本地域住民、交通事業者、関係団体等

場所：アルカスSASEBO、広田コミュニティセンター、佐々町

②ワークショップ

目的：具体的な手法の認識

対象：各地域交通担当者等

実施回数：未定（調整中）

③検討会

目的：地域ごとの手法の具体化

対象：各地域団体

実施回数：各地域1～2回（4～5地域想定）

④組織形成

- ・ 公共ライドシェアを見据えた、運行主体準備会 2か所設置
- ・ 公共交通を検討する組織（検討協議会等） 3か所設置

3. ①勉強会の実施内容・日程等

■会場1■

日時：令和7年9月6日（土）10時～

場所：アルカスSASEBO イベントホール

内容：

- （1）本地域の公共交通の現状について … 地域交通課
- （2）全国の公共交通の変化について（案） … 岡山大学 橋本教授
- （3）公共ライドシェアの全国事例について（案） … 全自連 近藤氏
- （4）パネルディスカッション
- （5）質疑応答

■会場2■

日時：令和7年9月6日（土）14時～

場所：広田地区コミュニティセンター

内容：【会場1】と同じ

■会場3■

日時：令和7年9月7日（日）10時～

場所：吉井地区コミュニティセンター

内容：【会場1】と同じ

■会場4■

日時：未定（調整中）

場所：まちなかコミュニティセンター

（調整中）

内容：事業者向けデータ利活用等

※（株）ケー・シー・エス協力

橋本 成仁 様

岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授

交通まちづくり学研究室

（学部：工学部工学科 環境・社会基盤系 都市環境創成コース）

【専門分野】 都市交通計画、地区交通計画、公共交通計画

【取得学位】 2003年 博士（工学） 東京大学

2003年 技術士（都市及び地方計画）

【講演実績】 神戸市人材育成事業 （令和5年度）

吉備中央町人材育成事業（令和6年度）

江田島市人材育成事業 （令和6年度）

近藤 憲治 様 全国自治体ライドシェア連絡協議会

人材開発株式会社 代表取締役／公共交通アドバイザー

【略歴】

地方を守る政経塾（地政塾）塾長・公共交通アドバイザー

2023年、地方創生やDXのコンサルティングを行う人材開発株式会社を設立し、その知見を全国各地の他業種にも展開。

鉄道会社及び地方議員の経験をもとに、地域交通の再構築を支援する「公共交通アドバイザー」として、全国各地の自治体で交通政策に係る調査・実証事業に従事。